

事業拡大に伴い R&D 機能を強化 研究開発拠点をメインとした 「アイリスオーヤマ東京 R&D センター」を開設

アイリスオーヤマ株式会社（本社：仙台市、代表取締役社長：大山 晃弘）は、東京都大田区に新オフィス「アイリスオーヤマ東京 R&D センター」を開設し、8月2日より稼働を開始します。

当社は2018年11月に、東京における R&D(研究開発)機能を増強し、当社の強みを活かした総合的なソリューションを提案できるライブショールームの機能を持つ拠点として「アイリスグループ東京アンテナオフィス」を開所しています。この度、事業拡大に伴う商品数の増加に対応するため、新たなオフィス・スペースを増設することで東京における研究開発機能を拡充し、更なる商品開発の強化と、新卒・中途採用の推進を目指します。

「アイリスオーヤマ東京 R&D センター」では「顔認証型 AI サーマルカメラ」を導入しており、社員は事前登録をすることでマスクをしたまま入退出が可能で、同時に顔認証と温度測定ができます。また、執務室には、オンラインコミュニケーションをより快適にする「AI インタラクティブボード」や「TELECUBE by アイリスチトセ」などのワークブースを複数設置し、ニューノーマルの働き方を推奨します。

<オフィスの様子>



<新オフィス概要>

正式名称： アイリスオーヤマ東京 R&D センター

所在地： 東京都大田区南蒲田 2-16-1
テクノポートカマタセンタービル 4 階

開設日： 2021年8月2日

従業員数： 約100名(8月2日時点)

床面積： 347.40坪、1148.45平米

機能： 家電・ホーム商品・LED照明・IoTの開発、デザイン
入居するグループ会社：

アイリスオーヤマ株式会社、アイリス電工株式会社、
アイリスチトセ株式会社、アイリスフーズ株式会社

アクセス： 京急蒲田駅 徒歩7分、JR 蒲田駅 徒歩12分